

● 広報

おぐい



2022

11

No. 817



小国バドミントンスポーツ少年団は、毎週火、木、土曜日に小国小学校体育館で活動しています。

10月20日のフットワークの練習では、指導者の大河原国彦さんから「足を止めずに動くことが大事。いかにシャトルに早く入れるかを意識して」と指導を受け、子どもたちは、リズミカルに体を動かしていました。



▲10/14 多くのかたが集まったセミナー

今年度から町では、森林や食文化、アクティビティ、自然景観などの白い森の魅力を組み合わせた新しい産業づくりを目指す「森林空間活用プロジェクト」に取り組んでいます。これは、本町において15年以上前から推進している森林セラピーを含め、小国町全体で森林浴等の様々なコンテンツを体験できる滞在型の観光・健康プログラムを開発し、山や森林に関心のあるかたを対象にした新しいガイドの育成や試行的なモニターツアーなどを実施していくものです。

その第一弾として、10月14・15日に森林サービス産業創出セミナーと森林浴体験会を開催しました。

セミナーでは一般社団法人森と未来の小野なぎささんを講師にお迎えして、森の持つ力、森林浴の可能性を再確認しました。翌日に健康の森横根で行った体験会では、森ヨガや森林浴をとおして、森で得られる癒しや心地よさをあらためて感じていただくことができました。

今後、町民の皆さんとのワークショップなどを重ねて、町外から人を呼び込む新たな産業づくりをすすめていきます。

皆さまのご協力を、ぜひよろしくお願いいたします。



白い森の魅力を活用した新しい産業づくりに一緒に取り組みませんか

森林空間活用プロジェクト

白い森の新たな滞在型プログラムづくりワークショップ

白い森おぐにの魅力がつまった滞在型のプログラムと一緒に考えるワークショップです。

山や森、町の未来に関心のある方ならどなたでもご参加いただけます。お誘いあわせのうえ、ぜひぜひご参加ください。

第1回 11月25日(金) 18:30~20:30

第2回 12月8日(木) 18:30~20:30

※全2回の講座となり、両日参加できるかたが対象です。

会 場 おぐに開発総合センター集会室(両日)

コーディネーター 株式会社さとゆめ 久保信也さん

アドバイザー (一社) 森と未来 小野なぎささん

■申込・問合せ先 総合政策課 政策企画担当(☎62-2264)へ

今後の新型コロナウイルスワクチン接種についてのお知らせ



◆16歳以上のかたのワクチン接種について

町では10月よりファイザー社製BA.1株対応ワクチンでの接種をすすめているところですが、国から新たに配分されるファイザー社製BA.4-5株対応ワクチンを今後は使用します。切り替え時期は11月14日(月)からの予定です。場所は引き続き健康管理センター会場です。

11月の実施日は、11月7日(月)以降の毎週月曜日と木曜日になります。なお、対象者には順次案内を送付しています。

※BA.1株対応ワクチンとBA.4-5株対応ワクチンについて(※厚生労働省ホームページ)

BA.1、BA.4-5は、いずれもオミクロン株の種類(亜系統)です。抗原性(免疫反応を引き起こす性質)について、オミクロン株と従来株との間の差に比べ、BA.1とBA.4-5との間の差は大きくないことが示唆されています。

オミクロン株対応2価ワクチンは、BA.1対応型であっても、BA.4-5対応型であっても、オミクロン株の成分を含んでいるため、現在流行の中心であるオミクロン株に対し、従来の1価ワクチンを上回る効果が期待されています。

また、従来株とオミクロン株の2種類の成分があることにより、誘導される免疫も、より多様な新型コロナウイルスに反応すると考えられるため、今後の変異株に対しても有効である可能性がより高いことが期待されています。

◆12歳(小学校6年生)から15歳(中学校3年生)のオミクロン株ワクチン接種について

小児科にて11月17日(木)からオミクロン株対応ワクチン接種を開始します。使用ワクチンはファイザー社製BA.4-5株対応ワクチンです。対象者には順次案内を送付しています。

◆5歳から11歳のワクチン接種の3回目接種について

小児科にて10月26日(水)から小児用コロナワクチンを接種しています。対象者には順次案内を送付しています。

◆6カ月から4歳のワクチン接種について

ファイザー社製の乳幼児用コロナワクチンを用いて接種ができるように準備中です。対象となるお子さんのいるご家庭には、接種についての案内を送付いたします。接種開始時期は12月の予定です。

※初回接種(1回目・2回目)を希望するかたについては、使用するワクチンが異なることから健康福祉課までお問い合わせください。

■問合先 健康福祉課地域保健担当(☎61-1000)へ

地域に開かれた医療を目指して

～いやしの園見学会～



小国町立病院（以下町立病院）は昭和25年に小国郷国保病院として開院してから、町民の皆様の健康を守る役割を果たしてきました。その後、地域包括ケアシステムの基幹施設として平成11年5月に現在地に移転新築し、健康管理センター、介護老人保健施設 温身の郷（以下温身の郷）と併せ「癒しの園」は地域医療を支えてきました。

近年、人口減少が進む中、利用者のほとんどが町民である町立病院では、人口減少が利用者の減少に直結しています。そうした現状に対応するため、令和4年3月に「小国町立病院経営強化プラン」を策定し、経営強化を図っています。今月は、10月15日に初めて開催した「いやしの園見学会」の様子をお知らせするとともに、地域に開かれた医療を目指す町立病院の取り組みを紹介します。

町立病院の現状

町立病院は、昭和25年に開院し、その後地域包括ケアシステムの基幹施設として、平成11年5月に現在地に移転新築し、同時期に健康管理センター、翌年に温身の郷を設置し、一帯を「癒しの園」として運営してきました。

小国町では、人口減少が続く、国勢調査では、町立病院の移転新築を検討していた平成7年の10712人に対し、令和2年は7108人と、およそ3分の2まで減少しました。施設利用者のほとんどが町民であるため、その影響は大きく利用者減少につながっています。また、地域医療連携の一つとして、手術や高度治療は専門病院や大規模病院に委ね、これまで長期間の入院を必要とし、町立病院で療養していた患者も、専門病院の短期間の入院で終了するよ

うになるなど、医療環境も大きく変化してきています。

これらの要因から、利用者は入院外来とも、減少が続ぎ、医業収支が悪化する一方で、町一般会計からの繰入金が多額になり、病院の経営状況の悪化のみならず、町の財政にも大きく影響を及ぼしています。

入院・外来患者数、一般会計の推移

	患者数（人）	一般会計の負担	人口
(年度)	入院・外来合計	町民一人当たり(円)	
H27	57,183	36,607	8,195
H28	53,048	40,453	8,034
H29	54,223	47,673	7,887
H30	52,635	50,260	7,680
R1	47,851	56,406	7,508
R2	39,140	58,061	7,303

小国町立病院経営強化プラン始動

国の指針により、町立病院では、平成21年度から公立病院改革プランを策定し、取り組んできました(平成21年度

令和2年度)。今後、さらなる人口減少の見込みや他の病院等との機能分化が進むことなどから、将来的に病院の規模や機能を縮小していく必要があります。その一方で、本町の地理的特性から不採算な部門であっても、一定水準の医療の体制を確保し、持続可能な病院経営を目指すため、令和4年3月に「小国町立病院経営強化プラン」を策定しました。

本プランでは、町立病院の役割について住民からの理解を得ることの重要性を次のとおり整理しています。

「町立病院は、町民のための病院であり、町民の信頼なくして病院の経営は成り立たない」とし、「町立病院広報誌「ほつと通信」の発行や町立病院ホームページでの情報発信、「あなたの声」による意見や地域での医療懇談会の開催、まちかど医療相談での情報交換など、多様な機会と

媒体を通じて町民の理解を深めていくことを目指す」としています。

その一環として、10月15日に開催された「いやしの園見学会」について、伊藤宏町立病院長に聞きました。「普段、町立病院を利用するかたは、イメージがしやすいかもしれませんが、本病院を含めた癒しの園には、医師や看護師以外にも様々な職種の人に関わっています。体調を崩したかたが普段の生活を取り戻すに



伊藤宏病院長

は、もちろん医療・介護の現場で働く人が必要ですが、その橋渡しをする人も必要です。そうした人がいることを、もつと町民の皆さんに知ってもらいたいと思いました。本施設の大きな特徴は『地域包括ケアシステム』の拠点としての活動です。お年寄りは、悪くなったところだけ治療しても、これまでの生活ができないことが多いです。落ちた体力をリハビリで取り戻し、それでも元通りにならない部分を、どうしたらこれまでも同じ生活に近づけるか、医療と介護のすり合わせをし、一体となって患者を治療していきます。そうした医療・介護が可能な癒しの園を継続していくためには、医療に携わるかたが必要です。この見学会を通し、町民のかたに本施設の内側を知ってもらい、そうした力を貸してもらえるかたが増えることも期待しています。」

いやしの園 見学会

多くの来場者を
迎えた当日の様子
をご紹介します。



歯科クイズラリー



風船釣りゲーム



ちゃんと手洗いできる？
ブラックライトで見てみよう！



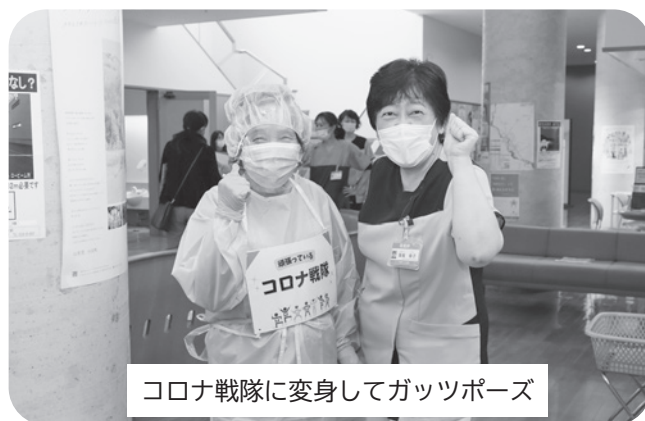
輪投げ体験



あなたの体は何歳？

コロナ戦隊体験コーナー

新型コロナウイルス感染症の対策として、医療従事者が着る防護服の試着体験会を行いました。試着した本木美千子さん（小国小坂町）は「暑く動きづらいことがわかりました。この状況で働いているかたがたは大変だと思います。テレビ報道等で話は聞いていましたが、実際に着ると実感しますね。」と話してくださいました。



コロナ戦隊に変身してガッツポーズ



眺めの良い展望風呂を見学

温身の郷見学ツアー

実際にデイサービス送迎車に乗車し温身の郷のリハビリ室や3階展望風呂等の見学を行いました。参加した佐野恵子さん（杉沢）は「なかなか入ることのない施設に入ることができ、良かったです。こういった介護をしているかも知ることができ、こうした体験会は良いと思います。」と話してくださいました。

「こころの健康づくり講演会
「こころ」元気にすごすために」

～日頃のストレス対策とうつ予防について～

講師…山形県立保健医療大学

大学院保健医療学研究所 教授 安保寛明 氏

いやしの園見学会同日に健

いました。

康管理センターで「こころ元
気にすごすために」日頃のス
トレス対策とうつ予防につい
て」と題して山形県立保健医
療大学大学院保健医療学研究
科の安保寛明教授に講演いた
だきました。これは、地域自
殺対策緊急強化事業・こころ
の健康づくり講演会として開
催されたものです。

講演会には、50人を超える
かたが訪れ、参加者からは「非
常に聞きやすく、自分ごとと
して受け入れることができま
した。」といった感想が聞か
れました。

安保教授は「メンタルヘル

ス（こころの健康）には生活
の近くに知り合いがいること
が大事です。これが今日の本
質です。」との言葉で切り出
し、ストレスが不快なことでは
なく、負担に感じることや、
ストレス対処を計画的に行う
ことが重要だと話してください



地域に開かれた医療

新型コロナウイルス感染症
の拡大を受け、全国各自治体
の医療機関は感染者の治療は
もとより、ワクチン接種など
対応に奔走することとなりま
した。伊藤病院長は「本町で
も町立病院を中心に町内各医
療機関や町内在住の医師にご
協力いただき、ワクチン接種
を進めてきました。本町のワ
クチン接種割合は、県内でも
非常に高く、町民の皆さまの
ご理解が得られている結果だ
と感じています。それが、感
染者が発生しても、長期的な
拡大には繋がっていないと考
えています。」と話してくだ
さいました。

こうした町民と町立病院双
方の協力が今後も必要となり
ます。さらなる町民の町立病
院への信頼を深めるため、い
やしの園見学会のほかにも、
民生児童委員等の福祉関係者

や児童生徒保護者、勤労者代
表、高齢者代表といった町内
各層を代表するかたに委員に
なっていたいただき、町立病院の
現状、課題、将来像などにつ
いて、共に考え、意見交換し
ていくことを目的とした地域
医療懇談会を本年9月に初め
て開催しました。また、地域
等が抱える医療に関する課題
や要望を提供してもらう場と
して、地域医療座談会の開催
も今後予定しています。

そして、町立病院からで
きる医療もあります。歯科の
併設により、診療室までバリ
アフリーで行けることに加え、
入院時も歯科治療の協力が
受けられます。虫歯治療な
どを行う歯科が総合病院内に
設置されることは他市町と比
べても、珍しいことです。そ
うした、町立病院の特徴も町
民の皆さまに知っていただき
地域のかたに必要とされる病
院づくりに、今後も取り組ん
でいきます。



環境保全活動 秋の国道清掃実施

小国町赤十字奉仕団員募集

小国町赤十字奉仕団（松山茂委員長）では、町内の環境保全活動の一環として、9月27日に秋の国道清掃を行いました。

奉仕団では、新規団員の募集をしています。活動は、炊き出し訓練や国道清掃、救急法講習会等と多岐にわたり、町外視察研修や花笠まつり（山形市）への参加など、とても活気のある団体です。少しでも興味のあるかたは、事務局までお問い合わせください。

■問合先 小国町赤十字奉仕団事務局（健康管理センター内）（☎61-1000）へ



9月27日秋の国道清掃 参加者



小国町シルバー人材センター

町内各所でボランティア作業実施

10月5日、（一社）小国町シルバー人材センター（松山茂理事長）が、団体の活動の普及の一環として、さいわい荘周辺の除草など町内4箇所でのボランティア作業を行いました。老人福祉センターの障子の張り替え作業では、講習会も同時開催されました。参加者は講師の熟練した技に驚きながらも自宅でも活用できるよう、作業方法を覚えようと取り組んでいました。

再エネ☆フェス2022

再生可能エネルギーを身近に

環境に優しい再生可能エネルギーを身近に感じてもらうことを目的に、10月5日アスモ西口駐車場を会場に「再エネ☆フェス2022」（主催：小国エネルギーの地産地消を考える会・高橋泰弘会長）が開催されました。会場では薪ストーブやパレットストーブなどの利用方法を実際に体験するサウナや露天風呂なども設置され、来場者を楽しませていました。



スポGOMI

ゴミ拾いはスポーツだ！！

ゴミ拾いにスポーツのエッセンスを加え、競技へと変換させた日本発祥の「スポGOMI」が、町民広場を主会場に10月16日に開催されました。（主催：町スポーツ推進委員会、町衛生組合連合会 協力：美しい山形・最上川フォーラム）制限時間内に区域内のゴミを拾い、その量と質でポイントを競うチーム対抗戦で行われた大会には、7チーム34人が出場し、可燃不燃を合わせ20.5kgものゴミが回収され、その約半分を拾ったTEAMプツンプリン（青木伸幸代表）が優勝を勝ち取りました。



白い森づくり体験事業

森林の活用を学ぶ 植林体験



小国小学校5年生が、白い森づくり体験事業の一環として、置賜森林管理署、小国町森林組合の指導のもと、10月21日に小国町地内の町有林で植林体験を行いました。慣れない作業に苦労しながらも協力して、少花粉スギの苗木200本を植林しました。また、スギの木をチェーンソーで伐採する作業や高性能林業機械での作業を見学し、その迫力に歓声が上がっていました。

森の楽校② 秋の百石山にのぼろう

郷土の自然と歴史にふれる

10月23日に、やまがた百名山の一つ、百石山（伊佐領）を会場として森の楽校（主催：小国町地域教育力・体験活動推進協議会）が開催されました。親子6人が参加し、木々が色づき始めた百石山の登山に挑戦しました。山頂近くの展望台では、遠方にそびえる飯豊連峰の山々や森に生えるキノコ、百石山にちなむ伝説などについて教わり、「白い森の国おぐに」の自然と歴史にふれました。



未来に伝えたい

白い森おぐぐの

文化遺産

その旧 白子神社の獅子渡行

大里峠が開かれ、江戸時代に越後米沢街道が越後と置賜地方を結ぶ主道となりました。しかし、それまでは沖庭山の田代峠を越えて小国盆地に入るのが一般的だったようです。米沢藩の地誌書『米沢里人談』では「戸をこえて、朝日わたりを伊佐白子、森越御館すぎて小坂に」と、その古道について伝えています。それは、荒川沿いにある八ツ口（現、関川村）から越戸（戸）に入り、小渡（朝日わたり）、伊佐領（伊佐）、箱ノ口、綱木、白子沢（白子）、森残（森越）を通り、大館山（御館）を越え小坂（現、飯豊町）へ至るというルートです。その古道上に位置した白子沢には、江戸時代、越後米沢街道の宿場も置かれ、古来、交通の要所となっていました。

集落の中央部高台に鎮座する白子神社。その創建は古く、養老2（718）年と伝えられています。『小国の交通』（小国町誌編集委員会編、1996年）によると当社は元々、白山を崇める白山神社であり、同書では、古くに加賀から越後へ、そして古道を通ってその信仰が当地にも伝播したのではないかと推考しています。

この白子神社では春と秋の例大祭に町内唯一、獅子渡行（とぎよう）がおこなわれることで注目されます。神様を宿した獅子頭が神社から繰り出し、笛太鼓にあわせ踊りながら集落をねり歩き、悪霊退散や家内安全、五穀豊穡を祈ります。行列を迎える家では燈明と御神酒を用意し、神職にお祓（はら）いをしていただき、舞い踊る御獅子に

御神酒を捧げるのです。

御神酒をたくさんもらった御獅子は神社に帰る頃にはすっかり上機嫌となっており、入りたがりません。それを何とか引き入れようとする警固（けいこ）と、外界でもっと遊ぼうとして逃げる御獅子。そこで繰り上げられる力比べに周りから歓声が飛び、獅子渡行は最高潮を迎えます。

『小国の文化財』（小国町誌編集委員会編、1999年）によると、この渡行（獅子舞）は、

明治5（1872）年、白子神社が旧村社とされ、翌年社殿を補修したときからおこなわれるようになったようです（※注）。

それから約150年にわたり形態を変えつつも引き継がれてきた白子神社の獅子渡行。かつては集落全戸を回り深夜から翌朝までおこなわれていたといいます。また、余興も演じられるほど盛況を呈していました。今も祭りの労をねぎらう直会（なおらい）の場では昔の祭りや集落の思い出話が語られます。そ



▲警固と御獅子の力比べ

神社へ入りたがらない御獅子を警固が掴んで入れようとする。

のような祭の楽しい記憶も集落の安寧（あんねい）をとともに祈ってきた心とともにこれからも伝え継いでいきたい大切な地域の宝なのではないでしょうか。

注 『長井市史 各論 第2巻 水

と文化編 仏教彫刻編』（長井市史編纂委員会編、2021年）によると、当社の獅子舞は明治時代になって長井の方から伝えられたものであり、總宮神社（長井市）へも教わりにたずねたようである。

（教育委員会生涯学習室）

「冬を迎える前に」

地域おこし協力隊

かけはた
欠端

あやの
彩乃



小国町の紅葉が素晴らしくて、少しでも秋が長ければいいのになぁと感じています。

雪が降ってしまえば、行動に制限がでてしまうため、旧伊佐領小学校の資料館整備は慌ただしく動いています。

さて、小国中学校敷地内の旧やまなみ寮という寄宿舍をご存じでしょうか。この建物には資料が収蔵・保管されていました。老朽化により取り壊しが決まり、旧伊佐領小学校に

資料を移設することとなりました。9月には多くのかたの協力を得て、移設作業が完了しました。

また、9月7日から9日には小国中学校のキャリアスタートウィークが行われ、中学生4人が教育委員会の仕事を体験しました。資料館に保管される予定の本物の資料を用いて、普段行っている資料調査を一部体験してもらいました。この体験が将来、中学生が自分の興味関心を広げるきっかけになってくれたら嬉しいです。

「新たな活動」

地域おこし協力隊

なかはら
中原

りょう
凌

9月から山形県で推進されているやまがた木育プロジェクトに参加しています。やまがた木育とは平成30年に「やまがた木育推進方針」が策定され、子どもからお年寄のかたがたに「森や自然の大切さ、自然との共生の文化の理解、暮らしの中に木を活かす」目的や、「一人ひとりが森と共に生きていることや、木を活かす暮らしの大切さを理解し、行動を起こすことができる人づくり」を目指す取り組みです。10月上旬にはリナワールドで子ども向けのシナの木ストラップ作りでスタッフの補助をしました。子どもたちにはストラップ作りの体験だけではなく、木への更なる興味関心を深めるため、シナの木の特徴などをまとめた紙芝居の読み聞かせも行いました。小国町は県内でも森林率が高いので、町内でもこうした活動を広めていければと考えています。



令和4年第9回 小国町議会臨時会

令和4年第9回臨時会が10月11日に開催されました。令和4年度一般会計補正予算等が審議され、原案のとおり可決されました。内容は次のとおりです。

一般会計に

10億4069万3千円を追加

8月豪雨で被災した公共土木施設等の復旧に要する経費のほか、国の電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金を活用して実施する支援、および新型コロナウイルスワクチン接種体制の確保に係る経費等を追加し、補正後の予算総額は、80億5001万2千円となります。

エネルギー・物価高騰へ支援

コロナ禍において、電気料金や原油価格および物価高騰の影響を受けて、負担が増大している町内福祉施設等11施設を対象に、子育て環境や福祉・医療・介護環境の持続的な運営を支援するほか、エネルギー使用量の

提言を図るため、既存の設備等に代えて、少エネ機器設備等を導入する際の経費を支援するため、国の「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金」を活用し、所要額を追加しました。

簡易水道事業特別会計に 70万円を追加

五味沢簡易水道において、8月豪雨により、水源地から排水池までの導水管5箇所が、河川洗掘により露出したため、復旧に要する経費を追加し、補正後の予算総額は3738万3千円となります。

下水道事業特別会計に 6億3430万円を追加

8月豪雨で浸水被災した下水道終末処理場である小国浄化センターの汚水処理に係る設備機器の復旧にかかる所要額を追加し、補正後の予算総額は、10億9148万7千円になります。

冬季間の灯油購入費の一部助成を行います

■申請期間 11月1日(火)～令和5年3月31日(金)まで（できるだけ2月28日(火)までの申請にご協力ください。）

■対象要件 令和4年10月1日現在で小国町に住所を有し、令和4年度の町民税非課税世帯であり、かつ65歳以上の高齢者、障害者、母子・父子家庭、在宅系施設利用者世帯のかた

■申請場所 健康管理センター

■申請の際に必要なもの

- ①申請者本人の印鑑(自著の場合は不要)
- ②灯油を購入したことを確認できる書類(領収書等)※令和4年10月1日以降に購入したものが対象
- ③助成金の指定振込口座を確認できる通帳

■問合せ先 健康福祉課福祉担当
(☎61-1000)へ

自治宝くじ助成事業

沖庭地区自主防災組織連絡協議会 防災資機材を整備

沖庭地区自主防災組織連絡協議会(佐藤孝志会長)は、沖庭地区全体として地域活動に取り組んできた実績を防災にも活かし、地域の防災力の維持向上と住みよい地域の創造を目指して組織されました。

この度、災害時における効率的な避難体制の確保と平時における訓練等とおした防災活動に必要な資機材を整備しました。これは、自治宝くじ助成事業を活用し整備したものです。整備した備品は次のとおりです。

LED投光器、電動ドラム、発電機、ガソリン携行缶、ライフジャケット、手回し充電ラジオ、トランシーバー、メガホン、間仕切りユニット、防災敷マット、サバイバルブランケット、段ボールバット、エマージェンシーテント



令和5年4月からの
新入園児を募集します

- 申込期間 令和4年11月15日(火)～21日(月)
【8:30～18:00まで受付をしています】
- 申請書 11月1日(火)から健康福祉課、各保育園で配布します。
- 申込方法 新たに利用を希望するかたは、申請書と必要書類(詳細は配布時に説明します。)を提出してください。
(現在入所している保育園で来年度も継続を希望するかたは、今回の申込みは不要ですが、後ほどご案内する現況届の提出時期が例年より約1カ月早まります。)
- 申込先 1号認定希望者はすみれ保育園へ
2・3号認定希望者は健康福祉課へ

保育所

施設名	認定区分	定員	対象児童 (R5.4.1現在)	開所時間(延長保育含む)	
				平日	土曜日
白百合保育園	2・3号	60人	0～5歳	7:00～19:00	7:00～17:30

認定こども園

施設名	認定区分	定員	対象児童 (R5.4.1現在)	開所時間(延長保育含む)	
				平日	土曜日
すみれ保育園	1号	6人	3～5歳	9:00～14:00 (14:00以降預かり保育可)	休園 (預かり保育可)
	2・3号	60人	0～5歳	7:15～19:15	7:15～18:15

【保育所等を利用する場合の認定区分】

認定区分	対象者	主な利用施設・事業	利用できる時間
1号認定	3歳以上のお子さんで、保育を必要とせず教育を希望する場合	認定こども園(教育部分)	教育標準時間認定 (最低4時間/日)
2号認定	3歳以上のお子さんで、「保育を必要とする事由」に該当し、保育を希望する場合	保育所 認定こども園(保育部分)	保育標準時間認定 (最大11時間/日) 保育短時間認定 (最大8時間/日)
3号認定	3歳未満のお子さんで、「保育を必要とする事由」に該当し、保育を希望する場合	保育所 認定こども園(保育部分)	

- 保育料(保育所・認定こども園)について
町が定める基準に基づき、保護者の課税状況(父母合算)と児童の年齢により決まります。3～5歳児は国の制度改正により保育料は無償となりました。
- 問合せ 健康福祉課福祉担当(☎61-1000)へ

令和4年度 冬季間の交通規制実施踏切道について

踏切名(駅間)	規制内容	通行止め実施期間
霜下(羽前沼沢ー伊佐領)	全面通行止め	12月2日(金)～3月25日(土)
松坂(伊佐領ー羽前松岡)	全面通行止め	12月2日(金)～3月25日(土)
朝篠(伊佐領ー羽前松岡)	車両通行止め(歩行可)	12月2日(金)～3月17日(金)
木落(羽前松岡ー小国)	全面通行止め	12月2日(金)～3月25日(土)
滝沢(小国ー越後金丸)	全面通行止め	12月2日(金)～3月25日(土)
増岡(小国ー越後金丸)	全面通行止め	12月2日(金)～3月17日(金)
赤芝(小国ー越後金丸)	全面通行止め	12月2日(金)～3月25日(土)

- 問合せ 地域整備課 建設管理室(☎62-2431)へ

町制施行80周年記念写真展
～写真で振り返る町の歩み～

- 今年、小国町は昭和17年に町制を施行してから80年の節目の年となります。
そこで、これまでの町の歩みを写真で振り返る記念写真展を開催します。
多くの災害に見舞われながらも、たくましく暮らしを営んできた町民の姿やまちづくりの軌跡を、写真を通じてご覧ください。
- 期間 11月7日(月)～12月2日(金)
- 場所 役場2階ロビー
(正面玄関ロビー)
- 時間 8:30～17:15
- 問合せ 総務課行政管理室(☎62-2112)へ

秋の火災予防運動の実施について

- 令和4年度全国統一防火標語
「お出かけは マスク戸締り 火の用心」
- 11月9日(水)～15日(火)まで秋季火災予防運動を実施します。運動期間中は、午前7時と午後7時に防災ラジオから注意喚起が放送されます。
8月の豪雨災害により、町内の河川および消防用水が不足している状態です。今以上に火災予防に努めましょう。
- 問合せ 町民税務課町民生活担当(☎62-2260)または消防署小国分署(☎62-2154)へ

第2弾のお知らせ

きらきらお買物券 販売

13,000円分の商品券が10,000円で購入できます。
(1枚当たり1,000円の商品券が13枚) 購入は1世帯50,000円まで(10,000円単位)

■販売額 683万円(10月の販売会の残額)

■購入方法

応募ハガキに必要な事項を記入の上、郵送またはアスモ1階に設置する応募箱に投函してください。(応募ハガキはアスモ1階センターコートに設置(※設置場所の変更がある場合は、店内に貼り出いたします。))なお、1世帯あたり1通限りの申込となります。

■応募期間

11月5日(土)~10日(木)
(郵送の場合は10日必着)

■購入者への連絡

期限後、購入者に引換券を送付します。応募多数の場合は、抽選を行い当選(引換券の送付)、落選のご連絡をさせていただきます。あらかじめご了承ください。

■引換日

11月25日(金)9:30~18:00

11月26日(土)9:30~12:00

会場:アスモ1階(予定)

■買物券有効期限 令和5年1月31日(火)

■その他

10月の販売会で購入されたかたも再度購入できます。使用できる店舗は商工会ホームページをご覧ください。

■問合せ 小国町商工会(☎62-4146)へ

広告

骨董品・美術品・古道具など 古いもの、買取致します。

家や蔵の整理、断捨離や遺品整理など、
処分の前にご相談ください。
あなたにとって不要になったものでも、
次の場所で「物」は生き続けます。
どうぞお気軽に、電話にてお問い合わせください。

古道具 か り ん tel:(0238)87-3900

山形県古物商許可第241080000678号 〒993-0052 山形県長井市新町2番6号
(代表中野理絵)

「税を考える週間」
無料税務相談

東北税理士会長井支部では、「税を考える週間」にあわせて無料税務相談を行います。

事前に電話での予約をお願いします。

■相談時間 10:00~15:00

開催日	担当税理士	電話番号	場 所
11月 11日(金)	金田和夫	0238-88-9159	長井税理士法人 (長井市)
	須貝周一	0238-84-2505	須貝周一税理士事務所 (長井市)
	渡邊美津夫	0238-87-0057	渡邊美津夫税理士事務所 (長井市)
	仁科孝	0238-88-5601	仁科孝税理士事務所 (長井市)
	小関悠司	0238-87-3777	小関悠司税理士事務所 (白鷹町)
11月 14日(月)	長沼安義	0238-72-2400	長沼安義税理士事務所 (飯豊町)
	海老名信乃	0238-85-4548	海老名信乃税理士事務所 (白鷹町)
	坂本英俊	080-5570-6903	坂本英俊税理士事務所 (長井市)
	奈良崎幸司	0238-84-2505	須貝周一税理士事務所 (長井市)
	大嶋雄生	0238-87-1415	大嶋雄生税理士事務所 (小国町)

河川の支障木を利用しませんか

山形県では、河川管理上支障となる樹木の伐採協力者を募集します。現場条件により、支障木の伐採・利用について、経費の一部を補助します。(県の基準による)伐採箇所・申込方法等の詳細は、県ホームページをご覧ください。

■対象者

自ら支障木を伐採・利用するかた
(団体・企業・個人等)

■対象河川 荒川(大字越中里地内)

■申込期限 11月14日(月)~25日(金)

■申込・問合せ先

置賜総合支庁建設部西置賜河川砂防課工事・維持調査担当(☎0238-88-8234)へ

山形県後期高齢者医療広域連合から 「医療費のお知らせ」のご案内

山形県後期高齢者医療広域連合の被保険者へ治療等にかかった医療費について確認いただくため、「医療費のお知らせ」を下記のとおり発行します。

■発行時期 令和5年1月下旬

■掲載内容

令和3年11月から令和4年10月までに受診した医療機関等の診療年月・医療費総額等

■その他

令和4年11月・12月受診分については、掲載されないため、確定申告等に使用する場合は、別途「医療費控除の明細書」を記載する必要があります。詳しくは、町民税務課課税担当（☎62-2403）へ

■問合先

山形県後期高齢者医療広域連合事業課給付係
（☎0238-84-7100）へ

排水設備工事責任技術者登録更新のお知らせ

山形県下水道協会に登録している責任技術者で、登録の有効期限が令和5年3月31日までの場合は、更新手続きが必要です。

■該当者

登録有効期限が令和5年3月31日までのかた

■必要手続

①登録更新の申請 ②更新講習会の受講
（※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面による講習会に変更となる場合があります。）

■更新申請期間 11月1日（火）～30日（水）（土・日・祝除く）

■申請受付・問合先 地域整備課水道業務担当
（☎62-2431）へ

下水道への加入および 地下水併用の使用料金について

下水道は、悪臭や害虫発生防止など居住空間の改善に効果がありますので、ぜひ下水道への加入をご検討ください。

なお、加入の際に納入いただく受益者負担金は下表のとおりです。

供用開始 からの年数	金額（円）	該当区域
3～5年以内	150,000	大字兵庫館地内（一部）
6～7年以内	180,000	大字小国町地内（一部）
8年以降	220,000	上記以外の下水道供用区域

また、既に下水道に加入いただいており、かつ地下水を使用している皆さんにつきましては、一緒に生活されているかたの人数により下水道の使用料金を設定しています。

転出入や出生、死亡等、世帯人数に異動が生じた際は手続きが必要となりますので、ご確認をお願いします。

世帯人数	調整水量	下水道料金（税込）
1人	10m ³	1,650円
2人	16m ³	2,640円
3人	20m ³	3,300円
4人	24m ³	3,960円
5人	27m ³	4,455円

※5人以上は一人につき、3m³を追加（165円/1m³）

※上水道使用量が調整水量を超えた場合は、その使用水量によって下水道料金が加算されます。

■問合先 地域整備課水道業務担当
（☎62-2431）へ

広告

since1969

除雪機のある幸せ

合資会社 山佐 佐藤農機店

コスモ石油 小国給油所 東北運輸局認証工場

〒999-1511 山形県西置賜郡小国町大字玉川361-3

TEL.0238-64-2320 FAX.0238-64-2322

クボタ農業機械 除雪機 汎用パワーツール販売・整備



お知らせ

町営住宅入居者募集

町営住宅小坂町団地

3DK 2戸（4階）

■対象 世帯状況に応じた所得制限あり

◎家賃 所得により決定

◎敷金 家賃の3カ月分

◎募集期限 11月10日（木）

◎入居時期 12月上旬以降

◎問合先 地域整備課建設管理

担当（☎62-2431）へ

令和4年度地域学講座

「歴史をたどるフィールドワーク」のご案内

龍正寺（種沢）と円長寺（朝篠）に所蔵されている数々の文化財を拝見し、その由緒や歴史について学びます。

■日時

11月12日（土）8時45分～12時

■集合解散場所

おぐに開発総合センター（現地へは車で移動、ただし種沢・朝篠間は徒歩移動）

■定員 町内在住のかた10人

■申込締切 11月10日（木）

■参加費 無料

■申込・問合先 教育委員会生涯学習担当（☎62-2141）へ

小国町収入保険新規加入 緊急奨励事業のご案内

令和4年度より「収入保険制度」に新規加入した農家のかたと農業法人に対し、県と町が協調して掛捨て保険料の一部を助成いたします。

■補助対象者

〈共通〉12月31日までに収入保険に新規加入していること

〈個人〉保険期間が令和5年1月から令和5年12月であること

〈法人〉開始する保険期間が令和4年4月1日から令和5年3月31日以内であること

※収入保険加入後に申し込みを取り消した場合、補助金の返還対象となります。

■補助金 掛捨て保険料の保険料

実費相当額または3万円のいずれか低い額

■申込締切 令和5年2月28日（火）

■申込・問合先 産業振興課農地調整担当（☎62-2408）、または県農業共済組合置賜支所（☎0238-3715700）へ

2022西置賜企業見学 ツアー&面接会のご案内

一般求職者向けに企業見学をして就職面談できるイベントを開催します。

■日時

①長井コース 11月14日（月）

②白鷹・飯豊コース 11月18日（金）

③小国コース 11月21日（月）

■内容 企業見学9時15分～就職面談13時30分

■会場 ①②タスパークホテル（長井市）③アスモ

■問合先 ハローワーク長井（☎0238-8418609）へ

人権啓発講演会開催のご案内

■演題 困難と闘うすべての人へ

「だから無理」より「じゃあどうする」の方が面白い!!

■講師 大胡田誠弁護士

■日時 11月13日（日）

開場12時15分 開演13時

■会場 川西町フレンドリープラザ大ホール

■参加費等 入場無料・予約不要

■問合先 人権擁護委員佐々木達哉（東原）（☎090-7279-0131）へ

入札結果情報（令和4年9月21日～令和4年10月20日実施）

単位（円）

入札日	工事名	施行場所	工期（完了）	予定価格	落札業者	落札価格
R4.10.14	令和4年度林道樽口峠線舗装改良工事	小玉川	R4.12.20	6,570,000	玉川開発(株)	6,100,000
R4.10.14	令和4年度社会資本整備総合交付金事業町道西田沢頭線門前橋橋梁設計業務委託	田沢頭	R5.3.30	11,500,000	大日本コンサルタント(株)山形営業所	11,000,000
R4.10.14	令和4年度町立小国中学校寄宿舎解体工事	岩井沢	R4.12.26	12,454,000	(株)船山工務店	11,800,000

※入札結果情報の金額は消費税及び地方消費税を含みません。

総合センター図書から

～新着図書～

休館日 毎週月曜日・祝日

- ◇おいしいごはんが食べられますように 高瀬隼子
- ◇夜に星を放つ 窪美澄
- ◇朝日新聞政治部 鮫島浩
- ◇目の見えない白鳥さんアートを見に行く 川内有緒
- ◇700人の村がひとつのホテルに 島田俊平

新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い、掲載されているイベントが中止・延期になる場合があります。
開催状況については、各問合先に確認してください。

11月の 保健カレンダー

1. 各健診の日程等

■3・4カ月児健診

- ・期 日 11月4日(金)
- ・受付時間 13:10~13:20
- ・対 象 R4年6月、7月生まれ

■9・10カ月児健診

- ・期 日 11月4日(金)
- ・受付時間 13:00~13:10
- ・対 象 R3年12月、R4年1月生まれ

2. 場 所 健康管理センター

3. その他 母子健康手帳を持参ください。

4. 問合先

健康管理センター (☎61-1000) へ

子育て支援センターから

■11月の広場日程

	曜日	時間	申込
なかよし広場	月~金	9:30~11:30・13:00~15:30 (水・金は午後のみ。火・木の午前は健康管理センター)	不要
子育て 講座	ヨガ	11/8(火)10:20~11:20・健康管理センター ※動きやすい服装でズック・タオル・飲み物をお持ちください。	要
	エアロビクス	11/17(木)10:20~11:20・健康管理センター ※動きやすい服装でズック・タオル・飲み物をお持ちください。	要

■対象者 就学前のお子さんとお家のかた

■利用時の注意点

- ・マスクの着用をお願いします。
- ・平熱より1度高い場合は発熱となり利用できません。
- ・体調の悪い場合は、利用できません。

■その他 お気軽にご参加ください。平日はいつでも子育て相談に応じています。

■問合先 子育て支援センター (おぐに保育園内 ☎62-2330) へ

休日当番担当歯科医のお知らせ

11月3日(木)	米沢 足立歯科医院	0238-23-4182	11月20日(日)	長井 西原歯科医院	0238-84-7722
11月6日(日)	高畠 ますぶちデンタルクリニック	0238-52-0014	11月23日(水)	米沢 ウッディ歯科	0238-49-8220
11月13日(日)	米沢 たいら歯科医院	0238-40-8404	11月27日(日)	南陽 桜井歯科医院	0238-43-2125

求 人 情 報

右の表は10月20日現在でハローワークへ登録された求人のうち、小国町をおもな就業先としている求人情報です。既に雇用が確定している場合もありますので、ご了承ください。求人情報の詳細については、ハローワーク長井 (☎84-8609) へ

※先月号掲載分以降に新規で登録された求人掲載しています。
※町ホームページに求人情報を掲載しています。

今月の納税 2022.11

11月の税金等の口座振替は、次のとおりです。振替日の前日まで、指定の口座に入金してください。

●11月28日(月) 水道料

●11月30日(水)

国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料、下水道料、簡易水道料、住宅使用料、保育料、児童福祉使用料

■問合先 町民税務課税政管理室 (62-2403) へ

事業所名	職 種	求人数	勤 務 時 間
クアーズテック㈱ 小国事業所	購買担当 (包装・梱包)	1人	8:20~17:10
	一般事務 (品質管理担当)	2人	
	経理担当	1人	
	製造事務 (工務・インフラ担当)	3人	
	総務担当	1人	
小国町森林組合	オペレーター/加工機オペレーター、組立、研磨、洗浄業務	8人	0:20~8:50他
	菌床なめこ栽培、缶詰製造加工等 (急募)	2人	8:00~17:00
㈱ビーネックス/ロジス仙台オフィス	半導体部材製造設備の生産技術業務	1人	8:20~17:10
㈱白い森調剤薬局	薬剤師	1人	8:30~17:30
クアーズテック長崎㈱	製造技術担当業務	1人	8:20~17:10
	品質管理業務	1人	
	オペレーター	3人	
グローバルウェア/ジャパン㈱小国総店センター	製造担当	3人	8:20~16:35他
㈱アウトソーシング庄内営業所	(派) シリコン製品の製造、機械操作	3人	8:20~16:50他
遠藤建設㈱	土木施工管理技士	1人	8:00~17:00
	重機オペレーター	1人	
	一般作業員	2人	
㈱山芳工務店	電気設備工	3人	9:00~18:00
㈱コメリ	販売・店舗運営職 (リージョナル社員)	1人	8:45~18:00他
山和建設㈱	ガソリンスタンド業務 (急募)	1人	交替制 (シフト制) または 7:00~19:00の間の9時間程度
	1級土木施工管理技士・1級建築施工管理技士	3人	8:00~17:00
	2級土木施工管理技士・2級建築施工管理技士	3人	
ひさご電材㈱	電線加工・検査	2人	8:30~17:30
㈱小国技研	ボーリング洗浄工および作業管理補助	2人	8:00~17:00
日本重化学工業㈱ 山形事業所小国工場	電子材料の製造等スタッフ	20人	8:15~17:15他
	電子材料の製造等スタッフ (契約社員)	10人	
	電子材料の製造等スタッフ (アルバイト)	2人	
おぐに白い森㈱	フロント業務員	2人	6:30~16:00他
	清掃員	2人	9:00~12:00
㈱あけぼの健康ネット	運転手	1人	8:30~17:30の間の5時間程度
小国食糧㈱ (栄町市場)	一般販売員	1人	9:30~18:00
㈱メフォス北日本 東北事業部山形支店	(請) 調理員 (小国町社員食堂)	1人	10:00~14:30 (実働3.5時間)
		1人	9:30~15:30 (実働5時間)
		1人	8:30~17:00 (実働7.5時間)
㈱Excel	買場景品買取	1人	11:00~17:00他



戸籍のまど

（ 9 月 届 出 分 ）

誕生おめでとうございます。

あけぼの 高 橋 ^{そうすけ} 奏 佑（ 牧 人
き や か

結婚おめでとうございます。

（ 舟 渡 岩 間 太 陽
舟 渡 今 みゅう奈

おくやみ申し上げます。

玉 川 伊 藤 秀	(71)
玉 川 伊 藤 忠 吾	(76)
西 田 村 武 雄	(68)
兵 庫 館 渡 邊 純 子	(83)
緑 町 高 橋 光 子	(94)
足水中里 佐 藤 祐 吉	(93)
尻 無 沢 栗 田 マツ子	(87)
越 中 里 梅 津 直	(84)
小国小坂町 安 部 大 二	(85)
大 滝 佐 藤 セツ子	(79)
若 山 金 武 男	(94)
幸 町 高 橋 明	(62)
大 宮 舟 山 ハルエ	(88)
緑 町 松 山 忠 助	(89)
大 滝 佐 藤 久 衛	(82)

※この欄に掲載を希望しないかたは、届出の際にお申し出ください。

人口のうごき（令和4年9月30日現在）

人口 男	・ ・ ・ 3,498人	(-10)
女	・ ・ ・ 3,487人	(-9)
計	・ ・ ・ 6,985人	(-19)
世帯数	3,025世帯	(+3)

編集後記

がけすいともだのいにつアルム日に外職
 けい記に、さい、のサオンしペー小に、場
 す事、に、で、ト、ン、ジ、国、さ、の、窓
 づ今、。、サ、等、が、町、て、公、の、か
 くり、。、は、に、の、リ、式、ホ、の、ら
 を、見、。、見、の、ス、ニ、ー、1、と、る
 心、や、ま、す、マ、ー、1、と、る

11月の あいイベント モルック教室



- 日 時 11月22日(火) 10:00～12:00
- 対象者 どなたでも
- 参加費 1回100円（保険料込）
- 持ち物 室内シューズ、飲み物等。
- 申込締切 11月18日(金)

■申込・問合先
（☎62-5808）へ

特定非営利活動法人
おぐにYui
スポーツクラブ

相 談

▽年金相談

- 日 時 11月16日(水)10:30～13:30
- 場 所 役場
- 対応者 米沢年金事務所職員
- 申込・問合先 町民税務課住民窓口担当へ

▽人権相談

- 日 時 12月2日(金)10:00～15:00
- 場 所 おぐに開発総合センター
- 対応者 人権擁護委員
- 申込・問合先 町民税務課住民窓口担当へ

▽行政相談

- 日 時 11月5日(土)13:00～15:00
12月3日(土)13:00～15:00
- 場 所 役場
- 対応者 行政相談委員 林公子氏
- 申込・問合先 町民税務課町民生活担当へ

▽弁護士無料法律相談

- 日 時 12月2日(金)10:00～15:00
- 場 所 おぐに開発総合センター
- 対応者 町顧問弁護士
- 申込・問合先 町民税務課町民生活担当へ



●小国町役場 ☎ 62-2111 (代) fax62-5464
 ●総務課 ☎ 62-2112
 ●観光経済室 ☎ 62-2416
 ●住民窓口担当／町民生活担当 ☎ 62-2260
 ●建設管理室 ☎ 62-2431

●総合政策課 ☎ 62-2264
 ●白い森ブランド戦略室 ☎ 87-0821
 ●国保医療担当 ☎ 62-2261
 ●建設技術室 ☎ 62-2432

☎ 62-2264
 ☎ 87-0821
 ☎ 62-2261
 ☎ 62-2432

●会計室 ☎ 62-2406
 ●農林振興室 ☎ 62-2408
 ●税政管理室 ☎ 62-2403
 ●議会事務局 ☎ 62-2448



挑め、ともに！

小国高校魅力化通信⑨

【令和4年度トークフォークダンス】

10月19日(水)2年生18人がそれぞれ取り組むマイプロジェクトについて、小国町・県内の多様なバックグラウンドを持つ地域の大人18人から助言をいただきました。

トークフォークダンスは、一対一による対話形式で8分程度の話し合いを繰り返し、フォークダンスのように次々と相手を変えていくワーク手法です。多くの地域の大人と対話することで、高校生からは「視野が広がった」という感想が多く寄せられました。参加いただいた皆様、ありがとうございました！

僕のマイプロのテーマは「山形県のローカルヒーローを作る」

テーマ設定のきっかけは、都道府県知名度ランキングで山形県が下位であることを知ったことです。テレビでも山形県のこととはなかなか放送されないなあと思っていました。そこで僕の好きな仮面ライダーのような、山形県のローカルヒーローを作って知名度を上げたいと思いました。今は置賜地区のヒーローをデザイン中です。小国町・飯豊町・川西町のデザインは完成間近です。



加藤裕樹さん

私のマイプロのテーマは「本で山の楽しさを伝える」



今向日葵さん

私は小さい頃から山が好きなのですが、最近は山が好きな人が減ってきているように感じます。そこで絵本・4コマ漫画・紙芝居など、オリジナルのキャラクター・ストーリーを作って、若い世代に山の魅力を知ってほしいと思いました。子どもから大人まで楽しめるような作品にしたいです。今はイノシシのキャラをデザインしていますが、なかなか苦戦しています。

ドローンがみた、 おぐにの風景 No.39



③ JR米坂線、国道113号沿いに並ぶ沼沢地区

山の谷間に位置し、JR米坂線、国道113号、横川が並んで位置し、住家がその間に建てられている沼沢地区。古くから交通の要所として、多くの人々がこの地を通りました。

集落内のJR米坂線沼沢駅には、8月3日の大雨で被災したJR米坂線の車両が行き場を失い、現在も停車したままとなり、見慣れない景色が広がっています。JR米坂線が1日も早く復旧し、また列車が走り抜ける風景が見れることが期待されます。